



2015年3月期 第1四半期決算概要

2014年8月5日

Sysmex Corporation

本資料のうち、業績予想等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算出しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化により、実際の業績等が予想数値と大きく異なる可能性があります。

前期からの主な変更点



※P12(参考情報)参照

(1) 製品運送費を販売管理費から売上原価に変更

※2014年度3月期についても遡及適用

・2014年3月期第1四半期 : 販売管理費→売上原価: 2.5億円

・2015年3月期第1四半期 : 販売管理費→売上原価: 3.0億円

(2) 機器製品のサービスコストを販売管理費から売上原価に変更

・2015年3月期第1四半期 : 販売管理費→売上原価: 30.0億円

(3) 米州のサービス繰延収益の取崩に伴う一時的な売上・利益増加

・2015年3月期第1四半期のみ売上+4.2億円、営業利益+3.6億円

(4) 2015年3月期第1四半期には以下の関係会社を含む

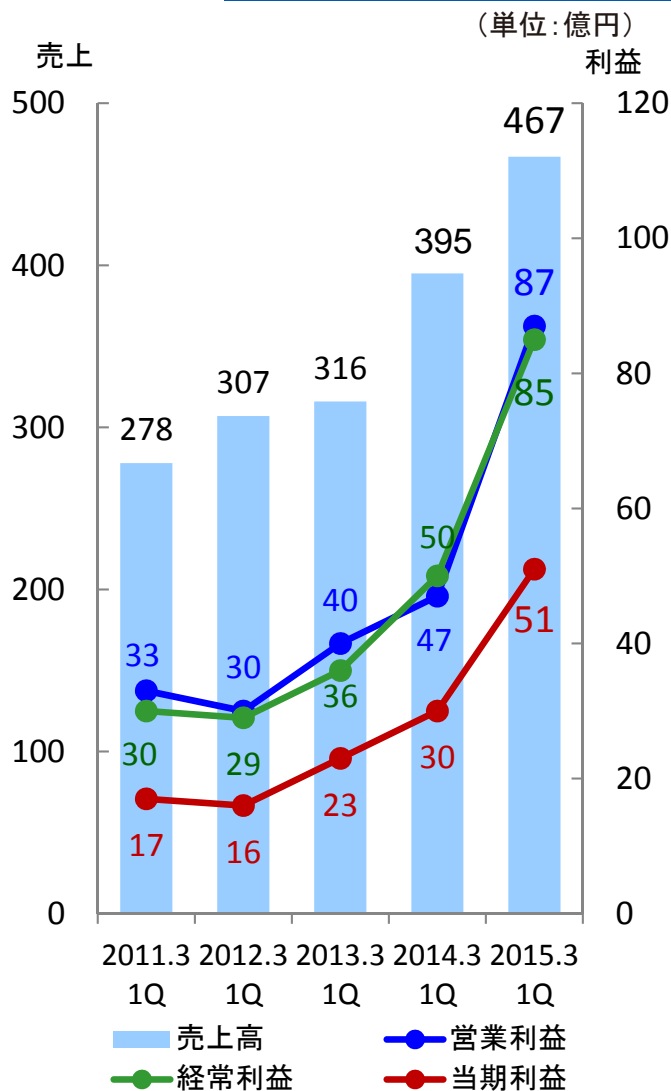
Partec、Inostics、シスメックストルコ、メディカロイド、理研ジェネシス

(5) グループ間取引価格の見直し

-米州、EMEA、中国、日本 ※EMEAは当期より初めて実施

第1四半期 決算総括

－ 売上高、全ての利益において
過去最高を達成 －



※2015年3月期1Qからサービスコスト等の会計方針を変更しています。※P12(参考情報)参照

(単位:億円)

	2015年3月期 1Q		前年同期		前年同期比
	実績	構成比	実績	構成比	
売上高	467.3	100%	395.4	100%	118.2%
売上原価	188.8	40.4%	151.8	38.4%	124.3%
販売費及び一般管理費	190.9	40.9%	195.8	49.5%	97.5%
営業利益	87.6	18.8%	47.8	12.1%	183.3%
経常利益	85.0	18.2%	50.5	12.8%	168.2%
当期純利益	51.8	11.1%	30.6	7.8%	169.2%

- 売上高: 円安の影響もあり、海外を中心に二桁増収
- 営業利益: 増収効果および円安の影響もあり大幅増益
- 営業外損益: 為替差損 3.3億円 (前年同期 為替差益 2.3億円)

➤ 為替の影響 売上: +17.7億円 営業利益: +6.1億円

※前年同期為替レート適用の場合: 売上高 113.7%、営業利益 170.5%

- 設備投資(有形)40.4億円 減価償却費 27.0億円 研究開発費 34.3億円
- Partec、Inosticsの影響: 売上+9.3億円、営業利益△3.3億円

	2015年3月期 1Q	前年同期
1USD	102.2円	98.8円
1EUR	140.1円	129.0円

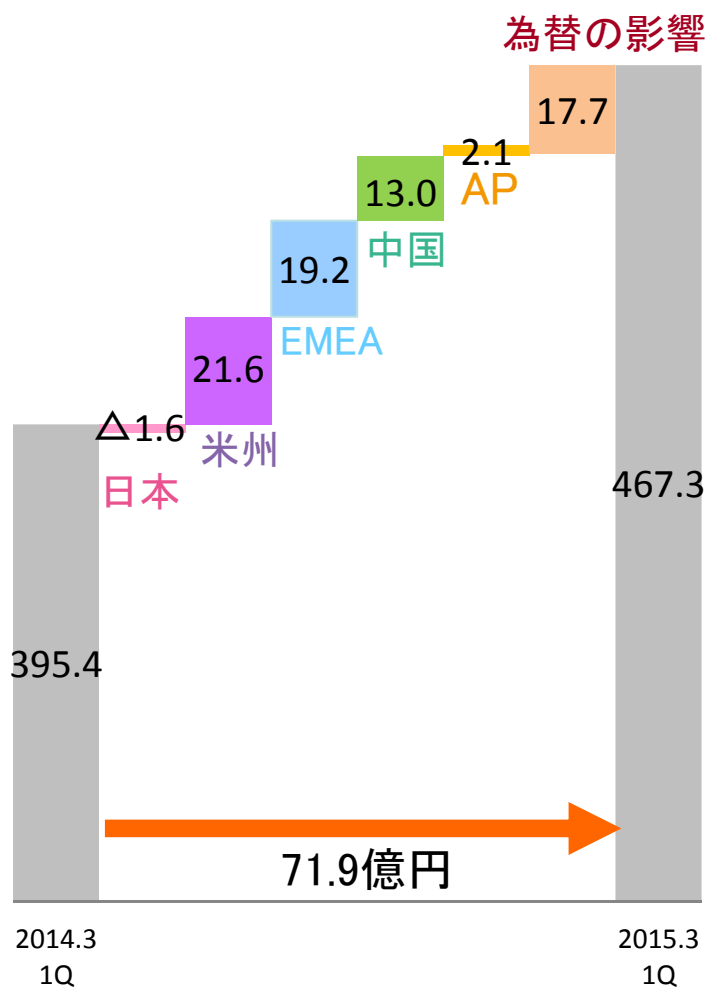
売上高・営業利益の増減要因



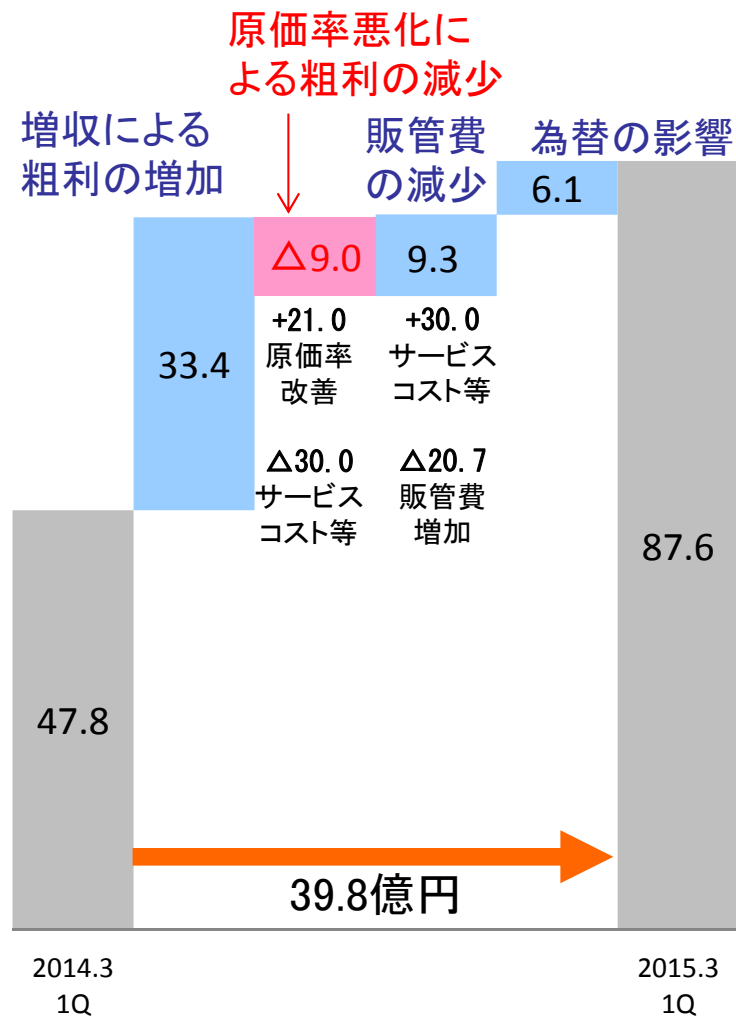
(単位: 億円)

売上高

※各地域の売上は為替の影響を除く



営業利益



所在地別売上高



- 所在地別売上高
(外部売上)

(単位: 億円)

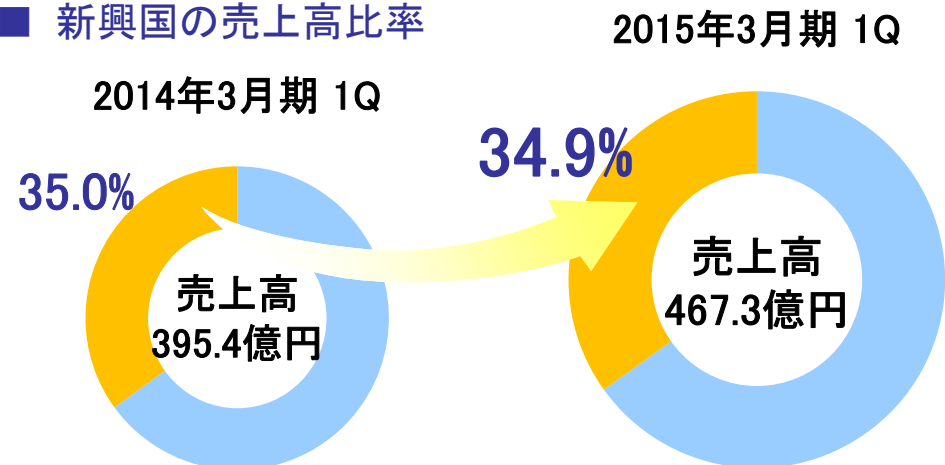
		2015年3月期 1Q		前年同期		前年同期比	
		実績	構成比		構成比	(円)	(現地通貨)
売上高		467.3	100%	395.4	100%	118.2%	-
所在地別	米州	103.4	22.1%	81.7	20.7%	126.6%	122.4%
	EMEA	149.8	32.1%	120.6	30.5%	124.2%	114.3%
	中国	102.1	21.9%	85.5	21.6%	119.4%	115.1%
	AP	31.9	6.9%	29.3	7.4%	109.0%	-
	日本※	79.9	17.0%	78.2	19.8%	102.2%	-

※IDEXX社等含む外部売上

- 為替レート

	2015年3月期 1Q	前年同期
1USD	102.2円	98.8円
1EUR	140.1円	129.0円
1CNY	16.5円	16.0円

- 新興国の売上高比率



事業別売上高



(単位:億円)

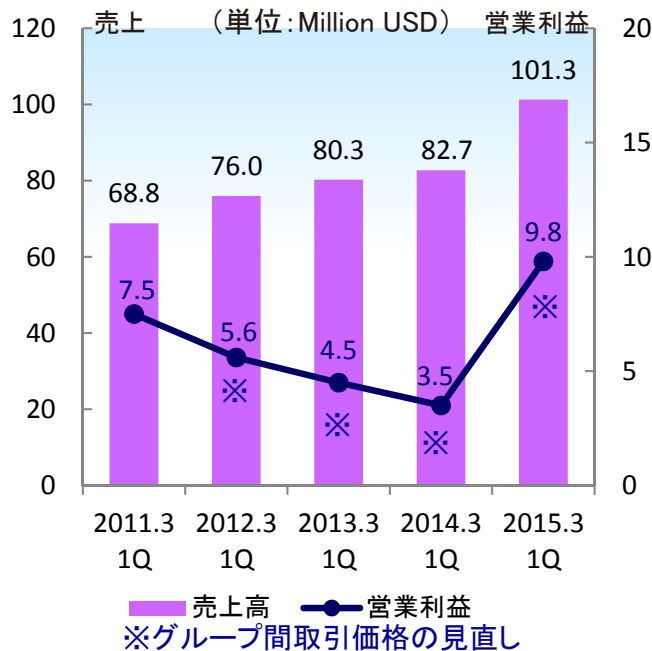
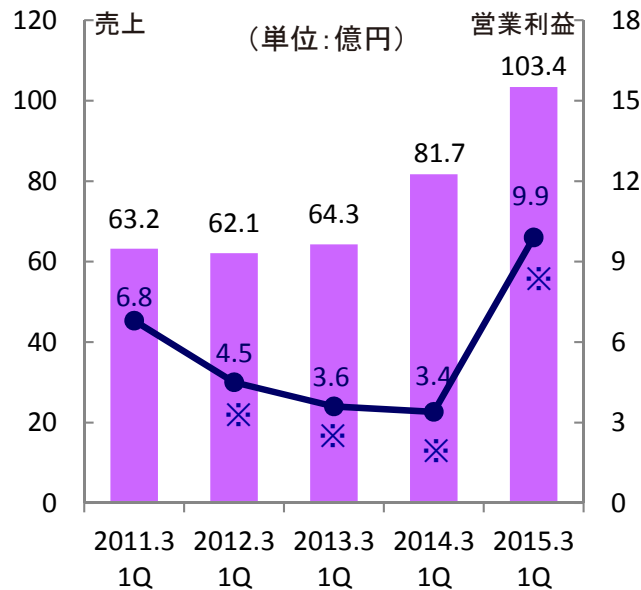
	2015年3月期 1Q		前年同期		前年同期比
	実績	構成比	実績	構成比	
ヘマトロジー	307.4	65.8%	257.9	65.2%	119.2%
尿	37.1	8.0%	32.2	8.2%	115.2%
その他※1	14.9	3.2%	6.8	1.7%	218.7%
HU-BU	359.5	76.9%	297.0	75.1%	121.0%
免疫	5.2	1.1%	4.3	1.1%	121.1%
生化学	8.0	1.7%	8.1	2.1%	98.3%
凝固	68.2	14.6%	64.1	16.2%	106.3%
ICH-BU	81.4	17.4%	76.6	19.4%	106.3%
その他IVD※2	13.9	3.0%	12.4	3.2%	112.0%
IVD 計	455.0	97.4%	386.2	97.7%	117.8%
LS-BU※3	6.7	1.4%	3.3	0.8%	202.4%
その他	5.5	1.2%	5.8	1.5%	94.9%
売上高 計	467.3	100.0%	395.4	100.0%	118.2%

※1 PartecおよびLaboratory Information Systems (検査情報システム)等

※2 仕入れ商品等

※3 Inostics含む

米州における取り組み(所在地別)



	2015年3月期 1Q	前年同期	前年同期比
売上高	103.4	81.7	126.6%
営業利益※	9.9	3.4	287.4%

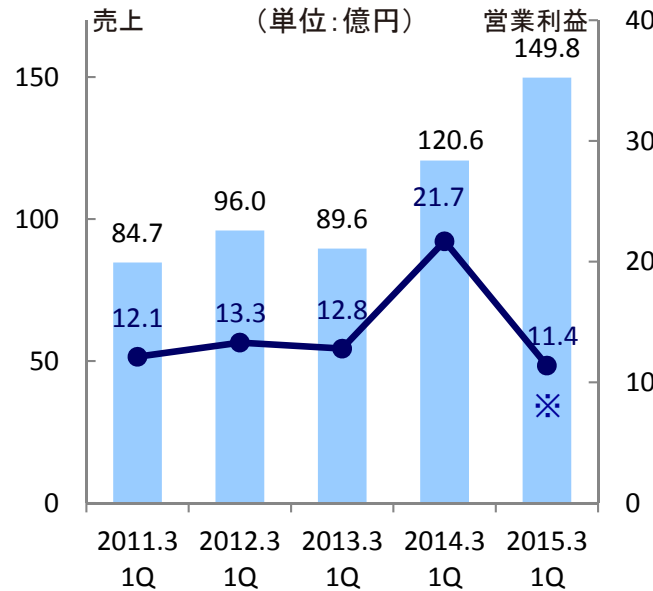
- 米国の医療制度改革の本格施行により、機器売上が回復基調となり、中南米においてもペルーのXN販売開始等に伴い増収
- グループ間取引価格の見直しの影響もあるが、売上伸長による増収効果により大幅増益

- ・医療機器物品税を前年同期は売上高から0.9億円控除(利益への影響なし)
- ・サービス繰延収益の取崩に伴う一時的な売上・利益の増加(当期売上+4.2億円、営業利益+3.6億円)
- ・上記2件を除外した場合の前年同期比: 売上120.1%、営業利益185.3%

■ 現地通貨ベース 前年同期比 売上高 122.4%、営業利益 277.8%※

- 米国 : 機器に加え試薬およびサービスが伸長し増収
- カナダ : 医療費予算削減が継続するも、前期からの遅延案件の売上計上もあり増収
- 中南米 : ペルー、メキシコ、コロンビア等の販売拡大により増収

EMEA※における取り組み(所在地別)

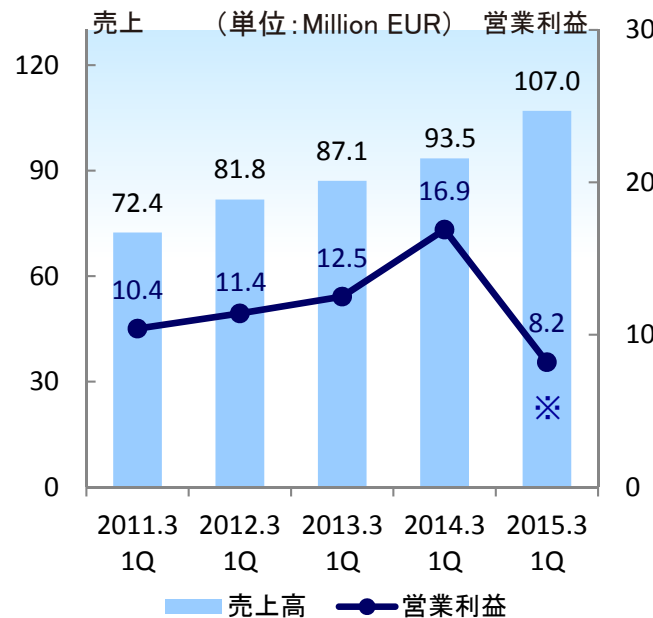


※欧州、中東、アフリカ地域 (単位: 億円)

	2015年3月期 1Q	前年同期	前年同期比
売上高	149.8	120.6	124.2%
営業利益※	11.4	21.7	52.5%

- ヘマトロジーや凝固分野の売上伸長に加え、Partec、Inosticsの連結の影響もあり増収
- 二桁増収も当期からのグループ間取引価格の見直しにより減益

・Partec、Inosticsを除外した前年同期比: 売上116.9%、営業利益62.5%

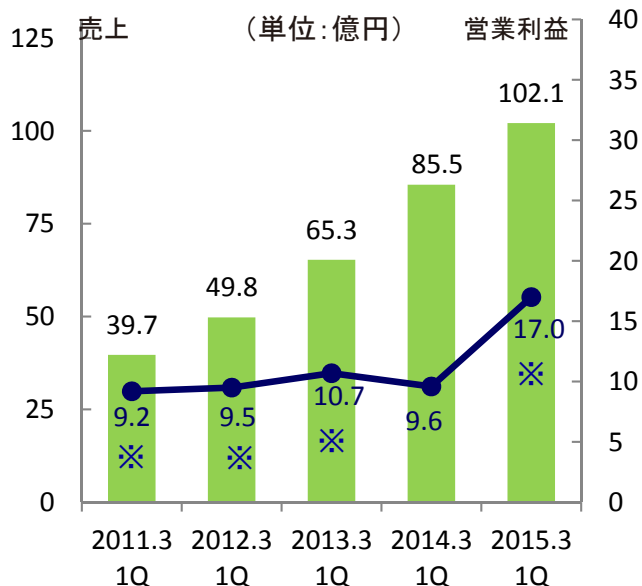


※グループ間取引価格の見直し

■ 現地通貨ベース 前年同期比 売上高 114.3%、営業利益 48.4%※

- 主要5カ国 : スペインを除く4カ国において増収
 - イギリス : XN販売が好調なヘマトロジーを中心に増収
 - フランス : 検査室の統廃合によるシステム製品の需要が継続し、XN販売が好調に推移
 - ドイツ : ヘマトロジー試薬の伸長およびPartec、Inosticsの売上も寄与し増収
- その他欧州 : 機器の入札案件減少等に伴い微減
- 東欧・ロシア : ロシアは微減もポーランド等で伸長し横ばい
- 中東・アフリカ : XN販売が好調なサウジアラビア等で増収

中国における取り組み(所在地別)



(単位: 億円)

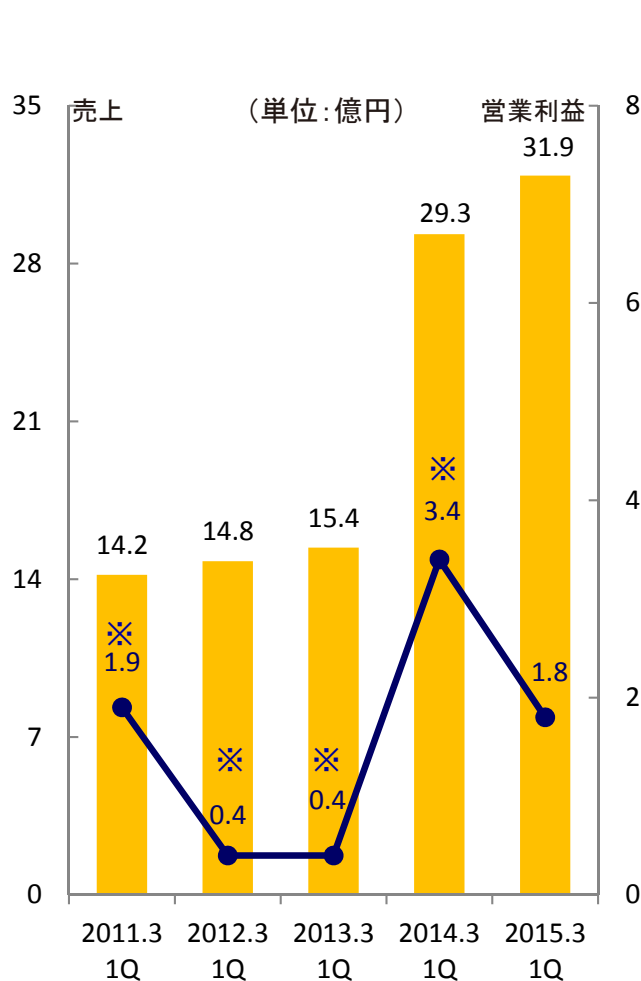
	2015年3月期 1Q	前年同期	前年同期比
売上高	102.1	85.5	119.4%
営業利益※	17.0	9.6	176.9%

- 市場での販売停滞による影響が一部継続するも、ヘマトロジー分野を中心に機器・試薬の売上が伸長
- グループ間取引価格の見直しの影響もあるが、増収効果により増益

■ 現地通貨ベース 前年同期比 売上高 115.1%、営業利益 170.6%※

- ヘマトロジー分野 : XE・XTからのXNシリーズへの買い替え促進策およびXSのキャンペーンにより大幅増収
- 尿分野 : UFシリーズの売上が伸長し増収
- 凝固分野 : CAシリーズの下位機種は大幅に増加するも上位機種が減少し減収

APにおける取り組み(所在地別)



※グループ間取引価格の見直し

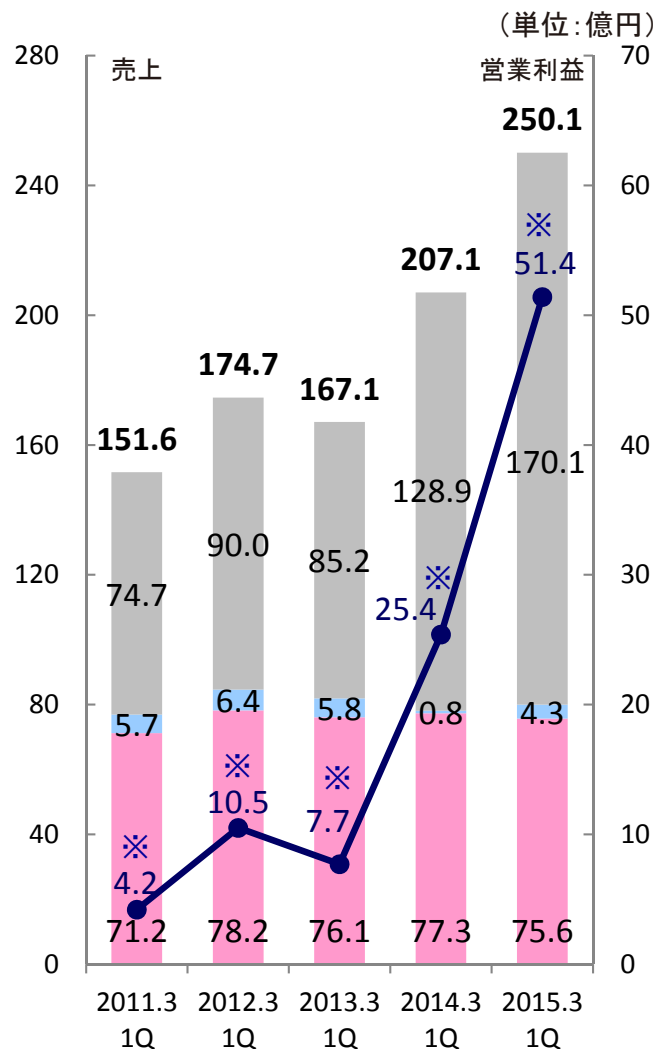
(単位: 億円)

	2015年3月期 1Q	前年同期	前年同期比
売上高	31.9	29.3	109.0%
営業利益	1.8	3.4	53.8%

- 政情不安が続くタイの減収をインド、オーストラリア等が補い増収
- 増収となるもインドの直販化体制整備(ノンヘマトロジー)、およびシンガポール試薬工場の拡張に伴う費用の増加等により減益

- 東南アジア : 政情不安が続くタイおよび前期に大型案件を獲得したミャンマーの影響により減収
- 南アジア : インドでの直販化による尿、凝固売上増加およびパキスタンでの3分類機器販売の増加により増収
- オセアニア : オーストラリアでの大手検査センター向け入札案件獲得により増収
- 韓国・台湾 : 韓国は病院での予算先送りによりヘマトロジーを中心に減収

日本における取り組み(所在地別)



■ 内部売上高: 関係会社への輸出等
 ■ 外部売上高: IDEXX社等
 ■ 外部売上高: 日本
 ● 営業利益

※グループ間取引価格の見直し

(単位: 億円)

	2015年3月期 1Q	前年同期	前年同期比
売上高	250.1	207.1	120.8%
外部	79.9	78.2	102.2%
日本	75.6	77.3	97.8%
IDEXX社等	4.3	0.8	482.1%
内部	170.1	128.9	132.0%
営業利益※	51.4	25.4	201.6%

- 日本市場は消費税増税による影響もあり減収となるも、グループ関係会社（海外）向けの内部売上の増加およびグループ間取引価格の見直しの影響により増収増益

- 日本: 凝固分野、免疫分野が堅調に推移するも、消費税増税による影響もあり、ヘマトロジー分野の売上が減少し減収
- IDEXX社等: 機器売上が好調に推移し増収

連結 通期業績予想 (2014年5月公表より変更なし)



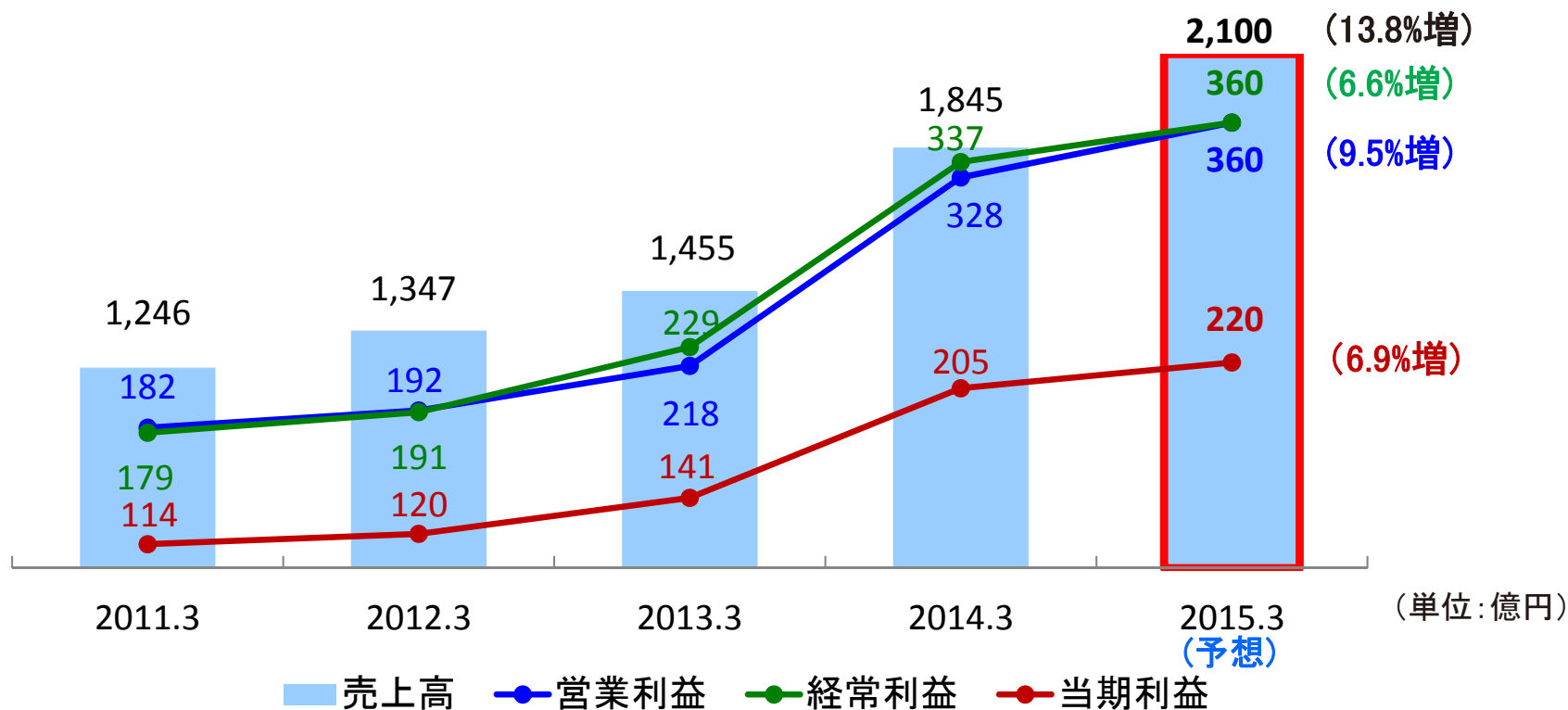
2015年3月期 連結業績予想

- 売上高：2,100 億円
- 営業利益：360 億円
- 経常利益：360 億円
- 当期純利益：220 億円
- 営業利益率：17.1%
- 経常利益率：17.1%
- 当期純利益率：10.5%

投資計画

- 設備投資：140 億円
- 減価償却費：110 億円
- 研究開発費：145 億円

通期想定為替レート： 1USD = ¥100 1EUR = ¥135
 2014年3月期実績レート： 1USD = ¥100.2 1EUR = ¥134.4



参考情報



(単位:億円)

	2014年3月期 1Q		2015年3月期 1Q (会計表示の組替等①②を除外した数値)			会計表示の組替等		2015年3月期 1Q	
	実績	構成比		構成比	前年同期比	①サービスコスト	②サービス繰延収益の取崩	実績	構成比
売上高	395.4	100%	463.1	100%	117.1%	-	4.2	467.3	100%
※売上原価	151.8	38.4%	158.2	34.2%	104.2%	30.0	0.6	188.8	40.4%
※売上総利益	243.6	61.6%	304.9	65.8%	125.2%	△30.0	3.6	278.5	59.6%
※販売管理費	195.8	49.5%	220.9	47.7%	112.8%	△30.0	-	190.9	40.9%
営業利益	47.8	12.1%	84.0	18.1%	175.7%	-	3.6	87.6	18.8%

※製商品を顧客へ届けるための送料を販売管理費から売上原価に計上する方法にグループ内で統一しました。
2015年3月期1Qに加え、2014年3月期1Qも遡及適用後の数値となります。

We Believe the Possibilities.

シスメックス株式会社

〈お問合せ先〉

シスメックス株式会社 IR・広報部

・電話:078-265-0500

・メールアドレス: info@sysmex.co.jp

www.sysmex.co.jp